

市区町村用がん検診チェックリスト実施率について

国立がん研究センターが実施する「市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査」の結果を基に、市区町村別の【事業評価のためのチェックリスト（市区町村用）】の実施率を集計したものです。

【事業評価のためのチェックリスト（市区町村用）】とは、がん検診を実施する上で、市区町村が最低限整備すべき検診体制をまとめたものです。

埼玉県では、市区町村別の【事業評価のためのチェックリスト（市区町村用）】の実施率の結果をグラフ化し公表しています。また生活習慣病検診管理指導協議会において、定期的に把握及び検証し、一定の評価基準に満たない市町村に対して改善指導を実施しています。

※1 一部の検診について、実施していないため集計対象外の市区町村がある。

○チェックリスト実施率の算出方法

$$\text{実施率} = \frac{\text{「○：実施した」と回答した調査項目数}}{\text{調査項目数}^{※2} \text{ }^{※3}} \times 100 \text{ (\%)}$$

※2 項目数は検診部位により異なる。

※3 調査票の仕様のため、「事業評価のためのチェックリスト（市区町村用）」の項目数と若干異なる。

○評価基準〈参考〉

評 価 区 分	
	調査項目数
A	チェックリストを全て満たしている（10割）
B	チェックリストを一部満たしていない（8割以上10割未満）
C	チェックリストを相当程度満たしていない（6割以上8割未満）
D	チェックリストを大きく逸脱している（4割以上6割未満）
E	チェックリストを極めて大きく逸脱している（4割未満）
Z	調査に対して回答なし